

随意契約理由書

件 名	新バスターミナルビル周辺デッキ屋根鉄骨工事
契 約 の 相 手 方	(株)大林組 神戸支店
根 拠 法 令	地方自治法施行令第167条の2第1項6号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>本工事は、「新バスターミナルビル周辺デッキ屋根その他工事」のうち、鉄骨工事を先行して施工するものである。 「新バスターミナルビル周辺デッキ屋根その他工事」は、令和7年4月16日に制限付一般競争入札に付したが、応札価格が予定価格超過のため再入札を行ったところ、応札者なしのため、令和7年6月2日に入札中止となった。 再度入札を行うにあたっては、11月議会において予算確保を行う必要があるが、「新バスターミナルビル周辺デッキ屋根その他工事」は鉄骨部材の製作に時間を要するため、11月の予算確保後に再度入札手続きを行った場合、当初予定していた時期に完成させることができない状況にある。</p> <p>一方で、当該デッキが雲井通5丁目再開発ビルの避難階に位置付けられているなどの理由から、同ビルを供用開始するためには、同ビルが建築基準法上の完了検査等の受検を予定している令和9年10月までに、当該デッキを完成させることが不可欠である。</p> <p>万が一、当該デッキの完成が遅れることにより同ビルの供用開始が遅れることとなれば、再開発のために移転している地権者に対する補償の増加等により、神戸市に多大な損害賠償が生じることとなる。</p> <p>そのため、「新バスターミナルビル周辺デッキ屋根その他工事」のうち、製作に時間を要する鉄骨工事については、早急に工事契約を締結し製作に着手する必要がある。</p> <p>上記事業者と随意契約することは、先行する「新バスターミナルビル周辺デッキ工事」で設置している仮設を共用することができることに加え、道路上の限られた工事ヤードで施工しなければならない中で複数の事業者が現場で錯綜することなく円滑に工事を進めることができるため、コストや施工効率、安全管理の面でも合理的である。</p> <p>以上のことから、本工事については、先行する「新バスターミナルビル周辺デッキ工事」の受注者である株式会社 大林組 神戸支店との随意契約とする。</p>	
担 当 部 署 (問 合 せ 先)	都市局 都心再整備本部 都心再整備部 都心三宮再整備課 (電話番号 078-984-0245)